

会津地方の高校で行われた卒業式では、有カスポーツ選手が学びやを巣立った。母校での経験を糧に、新天地での活躍を誓った。



支配下登録を勝ち取る
う会津北嶺高の富山選手

卒業…決意胸に新天地へ

野球の富山選手

支配下勝ち取る

会津北嶺高⇨ロッテ

プロ野球ロッテに入団した会津北嶺高の富山紘之進選手は2月1日から26日まで、沖縄県の球団キャンプで鍛錬を積んだ。

「プロのレベルの高さを再認識した。支配下登録に向け、先輩たちを追い越せるよう努力する」と言葉に力を込めた。

キャンプでは先輩選手の体力や技術に驚かされる場面が多かった。捕手として、キャッチングやブロックの特守に励んだ。ランダムな球種で投げられた球を確実に捕球できるよう練習した。

新入団選手で同じポジションの寺地隆成選手(明德義塾高)と、アドバイスし合いながら刺激のある日々を送っている。周囲からは「トミ」と呼ばれるなど、チームに溶け込んでいる様子だ。

昨夏の全国高校野球選手権福島大会では「4番・捕手」として全試合に出場し、同校初の4強入りに貢献した。「野球への意識が変わった高校生活だった。(プロでは)後輩に影響を与えられるような選手になる」と成長を誓った。